

airy

Association for International Relations in Yamagata

2022年3月

vol. 97

日本語ボランティア育成プログラム オンラインによる日本語学習支援入門



鶴岡会場：模擬授業に向けての講義

会場 出羽庄内国際村 時期 7~9月 参加者 34名

日本語の文法や教科書の使い方、また教科書以外にも様々なものが教材になることを学び、最終日には模擬授業を行いました。講師は出羽庄内国際村日本語教室の先生方に担当いただきました。



長井会場：参加者による模擬授業

会場 長井小学校第一校舎 時期 9~11月 参加者 20名

日本語のみを使用し日本語を教える方法を学びました。先生のデモンストレーションやグループでの実践練習を行い、最終日はグループごとに授業を行いました。講師は南陽市日本語教室の森谷先生に担当いただきました。



新庄会場：やさしい日本語の実践

会場 新庄市民プラザ 時期 9~12月 参加者 16名

「やさしい日本語」を使用し日本語学習支援にあたる方法などを学びました。

山形大学の先生や県内外の国際交流協会職員に講師を務めていただきました。



山形会場：グループワークの様子

会場 県国際交流センター研修室他 時期 12月 参加者 20名

NPO法人ヤマガタヤポニカに講師を担当いただき、語学習得過程の体験や文法の説明方法などを学びました。コミュニケーション力、活動創造力、場づくりが大事だそうです。

また、「オンラインによる日本語学習支援入門」では、山形大学の今泉先生より、Zoomの使い方とオンラインで使用できる日本語コミュニケーション教材の活用方法を学びました。

参加者の皆さまが今後日本語学習支援で活躍されることが期待されます。

「山形で働く外国人」



フィリピン出身



長南 ジュディ さん

■どういう経緯で酒田にいらっしゃったんですか？

フィリピンでJICAプロジェクトの仕事をしていた時、専門家として私と一緒に働いていたのが夫のお父さんだったんです。お父さんに会うために夫がフィリピンへ来た際知り合い、その後何度も手紙をもらっておつきあいが始まりました。結婚した後来日し、もうすぐ40年になります。

■ジュディ英語教室のほか、VIPSという外国人観光ガイドの会も主宰されていますね

ジュディ英語教室では、お子さんからお年寄りまで、幅広い年代層の方を対象に楽しく英語の授業を行っています。そのほか、短大でも英語を教えています。また、フィリピン

で親戚が経営するゲストハウスと提携し、海外暮らし体験のご紹介もしています。

コロナが始まる前はクルーズ船などでたくさんの外国人が酒田を訪れていたため、英語で庄内地方を紹介する観光ガイドの活動を盛んに行っていました。早くコロナがおさまればいいですね。

■酒田市での生活はどうですか？

家族や友人とともに楽しく暮らしています。ただ、安心・安全という面で日本は優れていると思いますが、フィリピンと比べて隣人同士の助け合いが少ないのでないかと感じます。子育て・介護など、困ったときはお互いさまなのだからもっとコミュニケーションを取って助け合えばいいのではないかと。また、皆で集っておしゃべりするなど、もっとリラックスして人生を楽しめばよいのではないかと思います。



県内国際交流関係団体へのインタビュー

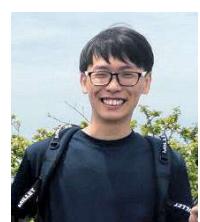
もがみ国際交流協会

会長 押切政志さん

■もがみ国際交流協会とはどういう団体ですか？

もがみ国際交流協会はブラジルの名門サッカーチーム「サンパウロFC」ジュニアチームとの交流をきっかけとして、1997年に設立されました。また当時、町には韓国や中国、ブラジルなどから嫁いでこられた女性がたくさん住んでおり、町民として温かく迎え入れようと、パーティなどを毎年開催しました。

今は国際的な農業開発協力、環境保全、人材育成などの活動を行っている「オイスカ」という団体を通じて台湾から農業従事者を受け入れ、相互交流事業を行っています。また、台湾宜蘭県との交流も深めており、先日はオンラインで「台湾宜蘭県日本友好交流協会と繋ぐ国際交流のつどい」を行いました。なお、宜蘭県出身の地域おこし協力隊員の張申豪さんが去年の4月に着任し、最上町と台湾の若者間交流を進めもらっています。



張申豪さん

■どんな気持ちや考えで活動しているのですか？

飾らず普段着のままで、肩ひじ張らず、皆でできることやできるものを持ち寄り交流すること、また事業に持続性があることが大事だと考えています。そのような考え方で皆さんに喜んでもらえる活動を続けた結果、サンパウロ、台湾とも長いお付き合いとなっています。



国際交流のつどい(R3.11.28)

■誰でももがみ国際交流協会の活動に参加することができますか？

協会の趣旨に賛同し会費を納めていただければ、どなたでもご参加いただくことが可能です。

外国人相談窓口担当者研修会を開催

外国人相談窓口では、令和3年度AIRY外国人相談窓口担当者研修会を開催しました。会場参加及びオンライン（Zoom）で実施し、県内外外国人相談窓口、各市町村、東北地区地域国際化協会などからたくさんのご参加がありました。

今回は「出入国在留の現状と取扱いについて」をテーマに、仙台出入国在留管理局審査部門の上席入国審査官・藤田美加子氏をお迎えし、コロナ禍における出入国の状況、帰国が困難な外国人の在留資格申請、日本居住者が出国した場合の再入国についてなど、タイムリーなお話をいただきました。後半は各相談窓口からの質問・意見交換を行い、コロナ禍の相談に対応するため情報を共有しました。



体験！実践！国際理解実践フォーラム 2021 を開催しました

今年は国際理解教育・開発教育、多文化共生や国際協力の分野をテーマにした4つの分科会を実施しました。コロナ禍の中、諸課題にどう取り組んでいくか、知見の共有などがなされました。

■国際理解教育・開発教育分科会（オンライン）12月5日（日）

学校における“協働”的可能性を探ろう!!～東京オリンピック2020山形市ホストタウン応援団とつながる実践からの考察～

■多文化共生分科会（オンライン）2月5日（土）

国際交流員と一緒に学ぼう！外国人に伝わりやすい日本語「やさしい日本語」

■国際協力分科会（オンライン）2月6日（日）

山形県出身青年海外協力隊活動報告会～withコロナの世界の様相と国際協力～

■多文化共生分科会（研修室＋オンラインのハイブリッド）2月27日（日）

一緒に考えよう！外国人住民が求める居場所とは…



多文化共生分科会(2.5)の様子



国際協力推進員コーナー

[JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2021の最終審査結果]

テーマ：「私たちと地球の新しい未来」

JICAでは、次の世代を担う中学生・高校生を対象に、開発途上国の現状や開発途上国と日本との関係について理解を深め、国際社会の中で日本、そして自分たち一人ひとりがどのように行動すべきかを考えていただくことを目的としてエッセイコンテストを毎年実施しています。本コンテストは、今年で中学生の部は26回、高校生の部は60回を数え、中学生の部23,170作品、高校生の部25,215作品、総数48,385作品ものご応募をいただきました。山形県からは個人賞4名と学校賞2校の受賞が決定しました。応募くださった皆様、本当にありがとうございました。



★JICA では学校現場における開発教育を推進する事業を行っています。お気軽にお問合せください。



JICA 山形デスク

☎ 023-646-6267

✉ jicadpd-desk-yamagataken@jica.go.jp

予定

ねん ぜん き

に ほん ご きょう しつ

2022年前期 AIRY日本語教室

新しくオンラインのクラスを
設けました。



NEW 中級クラス
(オンライン)

にほんごのうりょくしきん
N3合格クラス

いつ?
4月14日(木)から
7月28日(木)
まいしゅうもくようび
毎週木曜日
ぜんぶ かい
全部で15回

3月17日(木)から
7月5日(火)
まいしゅうかようび
毎週火曜日と木曜日
ぜんぶ かい
全部で30回

なんじ?
午前10時30分から
午後0時30分

午後6時30分から
午後8時30分

どんな
クラス?
じょきゅう ふくしゅう ちゅううきゅうれべる
初級の復習と中級レベルの
べんきょう 勉強をします。

にほんごのうりょくしきん
JLPT(日本語能力試験)N3に
こうかく べんきょう 合格できるように勉強します。

いくら?
5,000円(会員1,000円)
てきすとだい べつ
テキスト代は別にかかります。

えん かいりいん えん
9,000円(会員5,000円)
てきすとだい べつ
テキスト代は別にかかります。

どこで?
4/14だけ
やまがたけんこくさいこうりゅうせん た 一けんしゅうしつ
山形県国際交流センター研修室、
あとはZoom

やまがたけんこくさいこうりゅうせん た 一けんしゅうしつ
山形県国際交流センター研修室

令和3年度団体賛助会員一覧（入会順・敬称略）

ご入会ありがとうございます！

- 世界平和女性連合山形県連合会
- 天童市国際交流協会
- 特定非営利活動法人ヤマガタヤボニカ
- 株式会社山形ビルサービス
- 公益財団法人出羽庄内国際交流財団
- 国立大学法人山形大学
- 山形ボランティア日本語協会 (JAY)
- 株式会社秦・伊藤設計
- 山形パナソニック株式会社
- 公益社団法人山形県観光物産協会
- 株式会社ケン・山形ホリマジメント ホリキャッスル
- 日東ベスト株式会社
- 学校法人富澤学園 東北文教大学
- 仙台ターミナルビル株式会社
- 株式会社本間利雄設計事務所
- 庄内町国際交流協会
- 升川建設株式会社
- 認定NPO法人IVY
- 株式会社テトラス
- 新庄中核工業団地立地企業協議会
- 山形酸素株式会社
- 一般社団法人山形県国際経済振興機構
- 山形警備保障株式会社
- 東根市国際化推進協議会
- 山形商工会議所
- 税理士法人あさひ会計
- 遠藤商事株式会社
- 株式会社でん六
- 山形県EU協会
- 寒河江印刷株式会社
- 東根市さくらんぼ国際交流協会
- 山形スペイン友好協会
- 山形市国際交流協会

山形県国際交流センター 施設案内

開館時間 9:30～18:00

休館日 月曜、祝日、年末年始

予約
必要

<仙台出入国在留管理局の専門相談会>
今後偶数月の第3金曜日開催予定

① 4月15日(金) 10:00～12:00

② 6月17日(金) 10:00～12:00

山形市城南町一丁目1-1

霞城セントラル2階

TEL : 023-647-2560

FAX : 023-646-8860



<交流サロン>

日本語・外国語の新聞、国際関係資料の閲覧、インターネット接続パソコンの利用などができます。図書コーナーでは、英語、中国語、韓国・朝鮮語など、外国語の書籍の貸出も行っております。お気軽にご利用ください。

<企業向け外国人相談窓口>

「外国人を雇用する際の手続きについて教えてほしい」「技能実習生の受け入れ手続きについて知りたい」など企業からの悩みに対応しています。

TEL 023-645-7600

FAX 023-646-8860

Mail kigiyosodan@airyamagata.org

相談日 火～金曜日 10:00～16:00

県行政書士会

対応相談会

毎月第2水曜日

13:00～16:00

予約
不要

<研修室・ボランティア室>

国際交流・国際協力に関する会議、研修、イベント等に無料でお貸しします。研修室の利用は予約が必要です。

利用の際は、新型コロナウイルス感染防止対策を取っていただくようお願いしております。

<外国人相談窓口>

県内に住んでいる外国人やそのご家族のための相談窓口を開設しています。日常での困りごと、在留資格など様々な手続きに関する相談を、日本語と外国語で受け付けています。

TEL 023-646-8861

Mail soudan@airyamagata.org

言語	曜日	相談受付時間
英語・日本語	火～土	10:00～17:00
中國語	火・金	
ポルトガル語	水	10:00～14:00
韓国・朝鮮語	木・土	
タガログ語	金	
ベトナム語	第2・4土	

<外国人向け法律相談>

予約
必要 每月第4金曜日
10:00～12:00

編集後記

機関誌の取材でフィリピン出身のジュディさんにインタビューしたとき、「日本人は貯金をしたりするのは得意だけど、あまり生活を楽しんでいないように見える。何のために生きているのか、楽しむためでしょう?」と言われたことが心に留まりました。帰りのバスで「私ももっとリラックスして、生活をエンジョイする必要があるのでは…」などと考え、久しぶりにコンサートのチケットを買ってみました。「しなければならないこと」ばかりではつまらないですからね。（日野）

